

樟彩

～ 岩田学園だより 2022年12月号 ～

年末のご挨拶

校長 児玉 洋司

校長メッセージ	1
第38期生徒会役員一覧	2
高2 IWATA 進学講演会	3
「大分宇宙港」講演会	3
全国英語ディベート大会	3
部活動結果	4
岩田公式SNS	5

年の瀬を迎え寒くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。日頃から本校の教育活動に対してご理解ならびにご協力をいただき深く感謝いたします。岩田中学校高等学校は、今年4月をもちまして中高一貫校40周年(1983年開設、学園開設122年)を迎えました。この節目の年を無事に迎える事ができました事は、皆々様の多大なるご支援の賜物と心より感謝申し上げます。そして、教職員一丸となって、中高一貫創始者である岩田英二先生の魂、同窓生の志を胸に刻み、学園発展のため一層努力してまいります。どうぞ、今後ともご家庭と学校が、お子さまが未来に進むための両輪となりますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、今年を振り返り、コロナ禍の影響を受けながらも積極的に教育活動を進めることができました。学校行事では、体育大会や学園祭、修学旅行などを通して、仲間や先生たちとの人間的なふれあい、相互理解や信頼が深まったことでしょう。学習面では、対面授業のもと予定通りに進んでいます。ただ、今冬から来年にかけてインフルエンザと新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるため、状況を注視しながら必要に応じて対処していく所存です。

2学期終業式では、前回の学園だよりでご紹介した『1日1つ、なしとげる!』(ウィリアム・マクレイヴン氏)の英文スピーチを皆で聴きました。私はこ

のメッセージが、単に『小さなことから始めましょう。』という助言ではなく、『現実の辛く苦しいことに立ち向かい、不公平なことに出会ってもめげずに希望を持ち続けるにはどうすればいいのか』、『心が弱くならないためにどうすればいいのか』という困難に際して、『なにより心の落ちつき先を作っておくこと』の重要性を教えてくれていると生徒へ伝えました。言うまでもなく、子どもがもつ可能性は無限です。自分の頑張りが結果に出ることを知ったとき、何とも言えない幸福感が体の中から湧き上がってきます。私たちは、子どもが「やってもできない。」という意識に染まらないように、これからもしっかりと励まし支えていきます。

年末となりご多忙と存じますが、寒い季節となりますので、お身体にもご自愛ください。どうぞ良いお年をお迎えください。



文化ICT委員会 生け花プロジェクトより



第38期生徒会役員一覧

第38期生徒会の役員が決定しましたのでお知らせします。今後の活躍を期待しています！

第38期 岩田中学校・高等学校 生徒会

生徒会執行部	【 顧問 : 宮川 篠原 川元 牧野 】	
生徒会長	小野 怜	
副会長	遠藤 千裕	矢野 藍海
庶務	牧 ゆらら	堀 元晴



体育委員会	【 顧問 : 野村哲 】
委員長	伊藤 天俊
副委員長	栗林 奏奈

美化委員会	【 顧問 : 酒見 】
委員長	後藤 柚希
副委員長	二ノ宮 慶吾

広報委員会	【 顧問 : 坂井 】
委員長	外山 佳怜
副委員長	藤澤 一輝

図書委員会	【 顧問 : 早川 】
委員長	佐藤 彩音
副委員長	奥本 菜

文化ICT委員会	【 顧問 : 姫野 】
委員長	小山田 りか
副委員長	高山 真生

保健委員会	【 顧問 : 野村め 】
委員長	森 愛斗
副委員長	加藤 涼花

ボランティア委員会	【 顧問 : 草本 】
委員長	佐藤 未乙
副委員長	松崎 史世

生活委員会	【 顧問 : 野村哲 】
委員長	木下 大輝
副委員長	堀 明彩美



生徒会執行部



生徒会役員

12月8日(木)の答案返却日でしたが、高2岩田コース生対象の進学講演会が行われました。東進予備校から講師の佐々木先生をお招きし、「高3・0学期」という演題で、約1年後に迫った受験の情報と戦略立てについて話していただきました。

講演の主な内容は、①入試の大まかな流れ、②大学入学共通テストの詳細、③共通テストを含めた前期試験の戦略立て、の3つです。



生徒たちにとっては、入試に向けての現状を知る良い機会となり、各自の目標を設定した上で、「作戦を立てる」→「対策を実行する」という行動に移していきます。
頑張りましょう！

大学入学共通テストの特徴
知識があるのは前提として思考力・理解力・応用力が問われています

学部	1	2	3
工学部	4,328	5,613	6,092

大前提 全科目を万遍なく学習し得点を可能な限り演ずること
その上で大学入試の特性と科目の得点不得点等を考慮し、簡単な高い志望校選定をするのも戦略の1つ、ただし！

英語が苦手な人 英語が苦手な人が大分大学なら得意の物理の配点が高く、英語の弱みをカバーできる。
数学が苦手な人 数学が苦手な人から出されるだけ数学が苦手な人は配点が高い大学を志す。

学力的差は、能力の差ではなく、時間の差
スタートが早いほどより高きを目指せるということです！

【文化ICT委員会】「大分宇宙港」講演会

担当 宮野 友理佳

12月15日(木)文化ICT委員会の企画で大分宇宙港についての講演会が行われました。講師は、『大分県商工観光労働部先端技術挑戦課 宇宙開発振興班 主幹(総括)』の堀政博先生です。大分県における水平型宇宙港の取組について学ぶことができました。

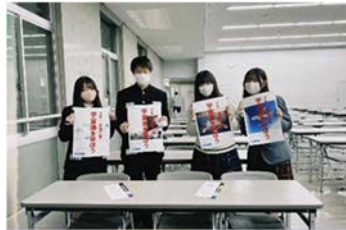
「宇宙港って何だろう?」「大分が宇宙港に選ばれた理由は何だろう?」と生徒たちも興味津々で、貴重な体験をすることができました。たくさんのご参加ありがとうございました。

になりました。僕たちのために学校に来てくれてありがとうございました。

- ・わかりやすく、新しいことも聞けてとても面白かった。
- ・ロケットをとばせる飛行機がすごい大きいことが印象に残りました。空とか宇宙とかこれからの産業に無限の可能性を秘めているなと思いつわわわした。
- ・宇宙の分野がだんだん広がって進歩してきて私たちのすぐ身近まで来ているのを感じることができました。
- ・私たち自身では見ることも聞くことも難しいお話を聞けてとても貴重で楽しかったです。
- ・空とか宇宙とかこれからの産業に無限の可能性を秘めているなと思いつわわわした。
- ・私は、元々この宇宙港のことについて興味があり、この講演会でさらにくわしくなれました。大分の未来の発展が楽しみにしているので、お仕事頑張ってください!!

生徒の感想をいくつか紹介します。

- ・宇宙港などの事については知っていたけど今日教えてもらったほど知らなかったのが知れてよかったです。
- ・ヴァージンオービット社がただ宇宙に衛星を打ち上げる会社だと思っていたら、最初はレコード会社から始まったと聞いてびっくりしました。どの会社がどういう考えをしているか、打ち上げにどのくらいのお金がかかるのか、どういうプランがあるのかなどの普段は知れないような事も今日は詳しく教えてもらえたのでとても勉強



第17回全国高校生英語ディベート大会(オンライン形式)

英語科主任 坂井 学人

12/17(土)、18(日)に第17回全国高校生英語ディベート大会(オンライン形式)が開催されました。本校からは、松尾(5-4)・久原(5-4)・清水(5-4)・ニマ(5-4)・佐々木(5-3)・ソフィア(4-4)の6名がエントリー。大分県大会、九州大会を経て、いよいよクライマックスの全国大会へと臨みました。対戦校は兄弟社(滋賀県)、尾道東(広島県)、長岡(新潟県)、山梨学院(山梨県)、学鳳(福島県)、米沢興譲館(山形県)の計6試合。どの試合も両者接戦で奮闘していました。試合途中で機材の不具合・ハプニング等もありましたが、何とかうまく対応し乗り切りました。これらの3回の大会を経て、生徒は英語そのもの、そして討論をする力等たくさんを学べたことでしょう。3学期には校内英語ディベート大

会も控えているので、この経験を繋げていってほしいと思います。長きに渡る大会、本当にお疲れ様でした！

ベルフラー先生のコメント

On December 17th and 18th we joined the 17th All Japan High School English Debate Tournament (online) It was a high-level competition and we did not win any matches, but I think it was a good learning experience for the team. Responsibility for the result is with me, the teacher. I hope we can do better next time.





学園だより

12月の部活動等結果報告

囲碁将棋部

第27回大分県将棋 GRAND チャンピオン大会

12月4日(日) 於植田公民館

一般B級 (スイス式トーナメント)

5-3 今村拓貴 ○×××○

ジュニアB級 (スイス式トーナメント)

1-1 阿南充紀 ×-×××

これまで県内各地の大会で優勝したアマ棋士が集まる大会です。本校からは7月のしんきん杯で優勝した今村君と阿南君が出場しました。小学生から年配の方まで参集する大会でした。よい体験になりました。

(顧問: 姫野 眞次)

高校男子テニス部

12/10(土)~11(日) 高校冬季テニス選手権

12/10(土) 男子シングルス予選

本戦進出権獲得 徳永

パート決勝敗退 ニノ宮雅哉 ニノ宮慶吾

※ラッキールーザーの抽選結果待ち

2回戦敗退 堀場 浦田 雨宮

12/11(日) ダブルス本戦

3回戦敗退 徳永&大谷(ベスト32)

2回戦敗退 ニノ宮雅&ニノ宮慶(ベスト64)

初戦敗退 浦田&堀場 雨宮&高

シングルス予選では徳永君が予選を突破し、予選免除の大谷君と一緒に12/17(土)に行われる本戦に出場します。ダブルス本戦では、徳永君と大谷君のペアがシード相手に善戦するも惜しくもベスト32で敗退となりました。この大会に向けて、普段の練習も基本に立ち返って行ってきました。まだ結果や内容に結びついていない部分もあるので、今後も来年度の高校総体に向けてコツコツと真摯に練習に取り組み、心身ともにさらなるレベルUPを期待しています。またこの大会で引退する高2部員選手には、これまでの経験をいかしながらこれから受験勉強に全力で取り組んでほしいと思います。今大会は久々に保護者の会場内での観戦が可能になり、寒い中ではありましたが連日たくさんの保護者の方が応援に来て下さいました。ありがとうございました。

(顧問: 川元 威彦)

高校女子テニス部

12/10(土)~11(日) 高校冬季テニス選手権

12/10(土) 女子シングルス予選

パート決勝敗退 後藤, 山内

※ラッキールーザーの抽選結果待ち

1回戦敗退 鶴岡, 外山, 川田, 古賀, 戸高

12/11(日) ダブルス本戦

2回戦敗退 戸高&古賀

初戦敗退 後藤&山内

連日とても寒い中の試合となりました。シングルスでは2名(後藤さん, 山内さん)がパート決勝まで進みました。

2名ともパート決勝では、ハードコートに苦戦しており、ラリーも続けようとがんばりましたがペースをつかむことができなかつたです。鶴岡さんも終盤3ゲーム連続でとったりと挽回しましたが残念ながら逆転まではできませんでしたが3名ともダブルスも含め元気よくプレーできていたと思います。

1年生については、まだまだ勝つまでは難しいとは思いますが、まずは1ゲームでも多く取れるようにサーブやラリーが続くように継続してがんばってもらいたいと思います。

保護者の方には、寒い中応援や送迎等感謝致します。ありがとうございました。

(顧問: 川元 威彦)

高校テニス部 (男女)

12/17(土) 冬季選手権男女シングルス本戦 @ 大分スポーツ公園テニスコート

男子シングルス

大谷 1回戦6-0大内(楊志館)

2回戦0-6川上(大分舞鶴・第3シード)

2回戦進出(ベスト32) ※翌12/18に行われる全国選抜テニス男子個人戦代表決定戦の出場権を獲得

徳永 1回戦2-6大塚(別府鶴見丘)

1回戦敗退(ベスト64)

女子シングルス

山内 1回戦0-岡崎(福德学院)

1回戦敗退(ベスト64)

※ラッキールーザーとして出場

12/18(日) 全国選抜テニス男子個人戦代表決定戦(16人によるトーナメント戦)

大谷 1回戦6-0水上(大分東明)

2回戦2-6吉原(福德学院)

2回戦敗退(ベスト8)

冬季選手権本戦の個人戦シングルスでは、非常に厳しい寒さの中での試合となりました。ランキング上位選手との対戦となった徳永君と山内さんは厳しいラリーが続く中でも粘りをみせてくれたのですが敗退となりました。大谷君は2回戦で第3シードの大分舞鶴の選手と対戦し、こちらも厳しい展開が続

く試合となり敗退。ベスト32になった大谷くんは、3月に行われる全国選抜テニス大会の個人戦出場権1枠を巡る代表決定戦の出場権を獲得しました。

翌12/18(日)に行われた全国選抜テニス大会の代表決定戦ではランキング上位者16人が出場しました。出場者全員のレベルも高く、雪が降る中での試合となりましたが、大谷くんは1回戦で快勝し、続く2回戦でも強豪校の選手相手に善戦しましたが、敗退となりました。強敵のみのトーナメントのなかで出場権が1枠ながらも4勝すれば全国に行けるといふ条件の中でレベルの高い試合ができたことは今後活かしてほしいと思います。連日寒さの厳しい中で選手の送迎や応援をしていただいた保護者の方々、大変ありがとうございました。

(顧問: 川元 威彦)

書道部

第44回大分県たなばた書道展
大分県教育委員会教育会長賞
3-3 亀山沙來

第58回大分県美術展書道展公募の部

優秀賞 6-4 疋田小雪
秀逸賞 6-2 登根陽菜乃
入選第一部 4-2 加藤涼花
入選第三部 5-3 首藤舞
入選第三部 6-2 浦部織

第59回全国競書大会

大会委員長賞 3-1 野村心春
金賞 1-3 富谷知亜紀
金賞 2-1 有馬瑠来
金賞 3-3 亀山沙來

令和4年度JA共済

全国小・中学生書道コンクール

最優秀賞 3-3 亀山沙來



◆岩田公式SNS “岩田Historia”

今回はNo.44～47, 現在“岩田Historia60”まで公開中

★岩田Historia44

思いを巡らせると、6年前のことが次々と浮かんでくる程、瞬く間の中高の6年間だったことが偲ばれる。個性豊かで非常に優秀な生徒と色々なことに接することができたことは大変な喜びとするところであり感謝している。(担任 竹本先生) Historia★

写真：11回生のアルバムより



★岩田Historia45

人生は一度限りだ。君たちはこの岩田で様々な先生と接し、知識以外のものも学んだ。疾風怒濤逆巻く大海に大きく漕ぎ出す番だ。いつか積み荷を下ろし終え、遅くなって帰港するすまじばらくのお別れだ。(学年主任 後藤博敏先生) Historia★

写真：12回生のアルバムより



★岩田Historia46

君達はこれからまだまだ勉強を続け、成長を続ける訳ですが、私もこう見えてまだまだ若い。君達に負ける訳にはまいりません。人生を歩むライバルとして、これから競って成長していきましょう。SEE YOU AGAIN. (担任 成松先生) Historia★

写真：12回生のアルバムより



★岩田Historia47

日常生活では、他人とともに成功の喜びを分かち合えるような仕事や趣味を見つけ、充実感を味わうことが大切です。13回生諸君の“パワフルで有意義な人生”を祈りつつ、再会できる日を待っています。(学年主任 栗林先生) Historia★

写真：13回生のアルバムより



<http://iwata.ed.jp/>
ホームページやブログでCheck!

**能力の差は小さいが
努力の差は大きい**
脚力尽くる時、山更に好し。
脚ける未来へ、全力でサポートします!



大分市岩田町1-1-1
学校法人岩田学園
電話 097(558)3007
Fax 097(556)8937
Email iwata@iwata.ed.jp

21世紀の有為な人材を育成する
岩田中学校・高等学校